

第 59 回 愛知県河川整備計画流域委員会 現地視察
石川、山海川、山王川 議事要旨

実施日：平成 29 年 1 月 19 日（木） 午前 9 時 05 分～午後 12 時 00 分
実施河川：石川、山海川、山王川

1. 開会
2. 主催者挨拶
3. 意見

【石川・山海川・山王川について】

○委員

石川については、水門の老朽化が著しく、速やかな改築が必要である。
山海川については、土砂堆積が著しく、適切な維持管理が必要である。

○委員

それぞれの水門について高潮、津波対策は、しっかりとやってほしい。
山海川については海岸と河川が連携してやってほしい。
山王川については住宅が少ないので、地盤の嵩上げ等も検討してほしい。

○委員

3 河川の河口部はコンクリートに囲まれて環境があまり良くない。なにか工夫が出来ないか。
山海川について、田圃への塩水侵入対策を農水部局と連携して何かできないか。
山王川については美浜町と連携して、良い河川、良い公園作りをしてほしい。

○委員

石川については、水質がきれいだった。
山海川について、水質のデータが 1 月と 3 月のデータのみでは判断できない。
T-N, T-P, DO, SS 等もデータがあれば見せてほしい。また、河口には海水浴場があるので、水質への配慮が特に必要ではないか。
山海川流域は汚水処理人口普及率が約 30%と低い値である。また、武豊町は鉄分を含んだ赤水が多く、昔は製鉄所もあった。このような武豊町の歴史についても参考にしてほしい。

○委員

今回の資料はコンパクトに纏められていて良かった。

浸水被害などデータの取り方等が各河川でバラバラになっているので統一すると良い。

○委員

石川については水質がきれいだった。

山王川については過去（H24）に日本福祉大学の学生などと生き物の観察会を行っている。

そのときのデータなどを改めて確認してみたい。

4. 閉会